

平成25・26年度 建設工事等級別の予定価格・総合点数表

九州地方整備局

工事種別	等級	予定価格	総合点数
一般土木工事	A	7億2,000万円以上	3,040 点 ~
	B	3億円以上 7億2,000万円未満	2,690 点 ~ 3,039 点
	C	6,000万円以上 3億円未満	1,890 点 ~ 2,689 点
	D	6,000万円未満	~ 1,889 点
アスファルト 舗装工事	A	1億2,000万円以上	2,400 点 ~
	B	1億2,000万円未満	~ 2,399 点
鋼橋上部工事	区 分 無		
造園工事	A	2,500万円以上	1,500 点 ~
	B	2,500万円未満	~ 1,499 点
建築工事	A	7億2,000万円以上	2,890 点 ~
	B	3億円以上 7億2,000万円未満	2,370 点 ~ 2,889 点
	C	6,000万円以上 3億円未満	1,630 点 ~ 2,369 点
	D	6,000万円未満	~ 1,629 点
木造建築工事	区 分 無		
電気設備工事	A	2億円以上	2,600 点 ~
	B	5,000万円以上 2億円未満	1,680 点 ~ 2,599 点
	C	5,000万円未満	~ 1,679 点
暖冷房衛生 設備工事	A	2億円以上	2,500 点 ~
	B	5,000万円以上 2億円未満	1,490 点 ~ 2,499 点
	C	5,000万円未満	~ 1,489 点
セメント・コンクリート工事	区 分 無		
プレストレスト・コンクリート工事	区 分 無		
法面処理工事	区 分 無		
塗装工事	区 分 無		
維持修繕工事	区 分 無		
河川しゅんせつ工事	区 分 無		
グラウト工事	区 分 無		
杭打工事	区 分 無		
さく井工事	区 分 無		
プレハブ建築工事	区 分 無		
機械設備工事	区 分 無		
通信設備工事	区 分 無		
受変電設備工事	区 分 無		

※「一般土木工事」、「アスファルト舗装工事」、「造園工事」においては、技術評価点がゼロ点企業は、総合点数にかかわらず、最下位等級となります。

※下記①及び②を満たす企業は、希望により一定期間内に残留措置を申請することができます。

①平成24年度末時点で等級区分のある工事種別に登録があった企業

②認定された①と同じ工事種別の登録について、今回等級が従来等級より上がった企業

※「従来等級」とは、平成25年3月31日時点における平成23・24年度の認定等級をいいます。

※「今回等級」とは、平成25・26年度の経過措置適用前の認定等級をいいます。